

# 現代日本語形容詞の多義性と構文の関係

## －感動文を手がかりに－

西内沙恵（北海道教育大学）

### 1. 背景と目的

本研究の目的は現代日本語形容詞の多義語に対する解釈が構文からどのように導かれるか、感動文のうち、「くさっ」のような語幹構文を手がかりに検討することである<sup>1</sup>。多義語とは関連する二つ以上の意味が一つの言語形式と結びついたものと定義される（Taylor 2003）。例えば「くさい」には（1）のような複数の語義が結びついている<sup>2</sup>。

- (1) a. しばらく掃除をしないから冷蔵庫の中がくさい。〈具体的な物がよくないにおいのする様子〉  
b. あの男がくさいと刑事はにらんだ。〈疑惑があり不審である様子〉  
c. 新人の演技はどうもくさくていけない。〈不自然で作為が感じられる様子〉

（飛田・浅田 1991: 204-206）

通常、コロケーションや文法的な情報、文脈によって意味が特定されるため、多義語の解釈に迷うことはない。感動文もまた文脈や、眼前の情景がある中で使用されるため、解釈には困らない。一方で、後方から（2）の感動文だけを聞き取る、文脈などの情報が排除された状況においても、（1）のいずれの語義も選択肢にあがるわけではなく、複数の語義の中から〈具体的な物がよくないにおいのする様子〉が優先的に解釈されると思われる。

- (2) くさっ！ 〈具体的な物がよくないにおいのする様子〉／?? 〈疑惑があり不審である様子〉／??  
〈不自然で作為が感じられる様子〉

このような多義語の解釈は感動文の構文的理解とどのように関連して導き出されるのか、形容詞の語幹構文と、特定の語義が使われる用例との類似度評定から調べる。語幹構文を題材に調べるのは、語幹構文が文脈などの言語情報を排除した形でも感動文と特定可能なためである。

本研究で形容詞の事例を取り上げる理由は、類型論的に日本語において形容動詞を含めない形容詞が閉じた品詞であり基本語が多く（上原 2002）、使用頻度の高い語が多義性を有する（Langacker 1987）という傾向にその多くが該当し、分析の対象として適切なためである。

### 2. 先行研究

文の意味の理解は文を構成する個々の要素の理解、また要素を組み合わせた理解だけでなく、構文によって文全体の意味が予測され、要素の意味が調整されることがある（Goldberg 1995, 2006, 2019, 天野 2011）。感動文は「文に示されている情報についての伝達を目的とはしない、話し手の感動を表出する文」（笹井 2006: 16-17）とされ、その構造について論じる研究に蓄積がある（尾上 1986, 1998, 笹井 2005, 2006, 富樫 2006, 八亀 2008, 今野 2012, 2017, 清水 2015）。語幹構文の意味特徴

<sup>1</sup> 形容詞語幹が声門閉鎖で発話される口語表現は、語幹単独用法（富樫 2006）、イ落ち構文（今野 2012, 2017）、形容詞語幹型感動文（清水 2015）、形容詞語幹構文（張 2021）と呼ばれている。本研究では当該の現象に含まれる、「これうまつ」のような名詞を取る文を扱わない。現象は語幹構文と呼ぶ。

<sup>2</sup> 「タバコくさい」〈[名詞]のにおいがする様子〉、「学者くさい」〈いかにも[名詞]のような感じである様子〉、「ふるくさい」〈前にくる言葉の意味を軽蔑的に強める〉といった（1）以外の意味も持つが、「[名詞]／[形容詞-語幹]／[形容動詞-語幹]くさい」という固定した形で用いられ、名詞を取らない、形容詞単独の感動文としては現れにくいため、（1）には省略した。

として、今野（2012）は眼前の事態や対象に対する直感的な感覚や判断を表出することに伴い、瞬時には判断したり感じたりしにくい理性と関連する形容詞は用いられにくいとしている。また富樫（2006）は形容詞の意味を属性・感覚・感情の三つに分けたとき主に感覚形容詞と属性形容詞が用いられ、感情形容詞は限定的に用いられるとしている。ここで語幹構文を扱っているわけではないが、尾上（1986）を参照したい。尾上（1986）によれば「その形自身で急激な感情的経験の全体を表現する文」（尾上 1986: 559）である感嘆文は、(3) の形容詞のタイプの間であり得る可能性ないし程度に差があるという。(3) のうち、最も存在しやすいのは (3c) と (3d) だという。

- (3) a. 属性形容詞によるもの「四角い!」「青い!」「大きい!」
- b. 情意形容詞によるもの「悲しい!」「うれしい!」「懐かしい!」
- c. 評価形容詞によるもの「かわいい!」「きたない!」
- d. 温度・痛覚などの形容詞によるもの「熱い!」「痛い!」

（尾上 1986: 559）

尾上（1986）は (3c) と (3d) は急激な感情的な経験を表すと同時に、その感情や感覚がある対象との遭遇という事態によって生じることで表現されうると説明している。すなわち (3c) では対象が主体にもたらず評価によって対象のあり方が描写され、(3d) では主体が接触した感覚の機縁が表されるという。(3a) は対象のあり方に対する認識に重み付けがある点で感情が二次的であり、(3b) は具体的な機縁を必要とせず、話者の心情の他者への訴えになるため、(3c)、(3d) と比べて存在しにくいと述べられている。なお、(3a) と (3b) であっても、「強い!」、「懐かしい!」のように、好ましいか好ましくないかという評価的な意味を形容詞が帯びている場合には存在しやすくなるという<sup>3</sup>。

このような感動文が持つ構文的意味特徴から、形容詞が感動文として現れたとき、多義語の複数の意味のうち、感覚及び評価を表す意味が解釈されやすいと考えられる。しかし (2) で見たように、「くさい」が語幹構文で現れるとき、感覚を表す〈具体的な物がよくないにおいのする様子〉が優先的に解釈される。〈疑惑があり不審である様子〉、〈不自然で作為が感じられる様子〉は (4) と (5) に示すように好ましくないという評価的な意味を持つが、解釈に上がりにくい。

- (4) a. (容疑者をつきとめたとき) あの人がくさい。〈疑惑があり不審である様子〉
- b. \* (なくした財布を届け出てくれた人をつきとめたとき) あの人がくさい。
- (5) a. 君の演技はくさいからもっと自然にしたほうがいいよ。〈不自然で作為が感じられる様子〉
- b. \* 君の演技はくさいからそのまま続けたほうがいいよ。

### 3. 調査

多義語の解釈を調べるために、例文間で語の意味が似ていると感じられるかという類似度をクラウドソーシングでアンケート調査した。このデータを用い、多義語の解釈が語幹構文の影響をどのように受けるかを、語の有する多義構造の観点から分析する。

#### 3.1 調査方法

類似度は複数の意味が多義語としてカテゴリーを形成するプロセスの基礎だと考えられ (Paivio and Begg 1981), 多義的な表現の分析に活用されている (中本ほか 2004, 李ほか 2007)。本調査で

<sup>3</sup> AさんとBさんが同時に同じ部屋を見て、それぞれが「広い」、「狭い」ということができるように、話し手の中の何らかの基準と比較される点で形容詞全般が評価的だといえるが、本研究では好ましい/好ましくないという意味を持つ場合に評価的と呼ぶ (西尾 1972, 荒 1989, 樋口 2001, 八亀 2003)。



d. 北海道出身の伸チャンは顔が【青い】。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : OY0308967,580) [語幹構文との類似度平均 **1.72** SD1.65]  
〈考え方や人間としての成長が未熟な状態である様子〉

e. あんな尻の【青い】奴らにゃ用無しだ。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : LBc9\_00159,5710) [語幹構文との類似度平均 **1.38** SD1.32]

f. 日本は【青い】国だ

(URL : <http://blog.livedoor.jp/marukin1/archives/2005-05.html>) [語幹構文との類似度平均 **1.56** SD1.31]

(7) 〈光が十分ある様子〉

a. ここの地下街は照明が【明るくて】ね。74歳の婆さんがそんな時間に、スッピンに近い格好で客を引くような場所ではないのです

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PM41\_00071,59890) [語幹構文との類似度平均 **3.34** SD1.26]

b. 【明るい】所で見ると、ダグのピックアップはまるでスクラップだった。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PM12\_00014,4650) [語幹構文との類似度平均 **3.2** SD1.39]

〈人間の性格にこだわりがなく快活である様子〉

c. シスター達は美しく、又【明るかった】。施設の中はいつも笑い声が絶えたことがない。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PB42\_00003,47630) [語幹構文との類似度平均 **2.48** SD1.54]

d. もうすぐ家族に会える」と【明るい】声で語った。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PN3a\_00002,12330) [語幹構文との類似度平均 **2.4** SD1.20]

〈不正がなく公明正大である様子〉

e. 実体があるということが当然のことでございますし、また正しい【明るい】政治資金の流れということが必要であることも言うまでもない

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : OM11\_00011,819900) [語幹構文との類似度平均 **1.28** SD1.29]

f. 【明るい】政治は明るい選挙から

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : OP71\_00004,69260) [語幹構文との類似度平均 **1.44** SD1.48]

〈物事に精通している様子〉

g. 関係官庁との折衝でも君なら中央の事情に【明るい】

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : LBi2\_00012,42890) [語幹構文との類似度平均 **1.16** SD1.39]

h. これだけ書いただけで、数字に【明るい】方やゲームに明るい方は、なるほどと納得されるだろう。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PB37\_00158,10240) [語幹構文との類似度平均 **1.18** SD1.25]

(8) 〈物理的に重量のある様子〉

a. バッテリーは【重い】鉛からニッケル水素やリチウムイオンに。モーターの一部も樹脂化された。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PN3a\_00006,5550) [語幹構文との類似度平均 **3.08** SD1.45]

b. 公園では雪吊り作業に追われていました。北陸の雪は【重い】ですからねー。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : OY13\_04906,410) [語幹構文との類似度平均 **3.22** SD1.77]

〈心理的に重量がある様子〉

c. ストレスが溜まってしまう。犬の散歩にでも出かけよう。少し【重い】足どりでまたあの白い館に向けて一步一步踏みしめるように歩いて行った

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PB40\_00094,44930) [語幹構文との類似度平均 **2.08** SD1.44]

d. 王監督の表情もさえない。ため息交じりに【重い】口を開いて「は一、13点取ってなあ…。

冷や冷やもんや」

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PN1e\_00003,27750) [語幹構文との類似度平均 **1.42** SD1.34]

〈程度が高くて深刻な様子〉

e. 21 世紀の I O C にきつけられた課題は【重い】。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PN1a\_00008,10810) [語幹構文との類似度平均 **1.5** SD1.40]

f. また、最初は軽い病気と診断されたのに、何カ月か入院するうちに【重い】病気と分かった場合、最初の月までさかのぼって重い病気に相当する医療費を精算払いしなければならなくなる

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PN3a\_00003,9900) [語幹構文との類似度平均 **1.4** SD1.55]

### 3.2.2 感情形容詞

感情形容詞「おかしい」、「おそろしい」、「さびしい」の調査結果を (9) から (11) に示す。

(9) 〈笑いたくなるような滑稽な様子〉

a. もちろん時代とかかわりなく、いつの世にも【おかしい】ジョークはあるけれど（とくにシモネタ）、コメントがないとわかりにくいジョークも当然ある

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PB49\_00160,5280) [語幹構文との類似度平均 **2.98** SD1.37]

b. いつも学校でいっしょなんだから、わざわざ約束して出かけることなんてないのに、と思って【おかしく】なった。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PB59\_00003,10590) [語幹構文との類似度平均 **2.38** SD1.53]

〈人や物事が普通でなく不審な様子〉

c. 「負担増が前提という考え方が【おかしい】」という意見も。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PM15\_00058,27390) [語幹構文との類似度平均 **1.84** SD1.30]

d. 少なくとも私は、商品ファンドの中で組合契約を入れるということは、【おかしい】理論だと思っております。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : OM45\_00006,621310) [語幹構文との類似度平均 **1.54** SD1.33]

(10) 〈恐怖や不安を感じる様子〉

a. 【おそろしい】手紙を読んだ木村さんは、すぐに、けいさつや、明智たんていに電話をかけて、

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PB29\_00013,13810) [語幹構文との類似度平均 **2.85** SD1.86]

b. 航空事故は【恐ろしい】。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : OY14\_49761,2120) [語幹構文との類似度平均 **3.725** SD1.40]

〈程度が甚だしく大きい様子〉

c. 想像するだに、【恐ろしい】数字である。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : LBh9\_00233,105580) [語幹構文との類似度平均 **2.65** SD1.75]

d. 季節は秋ぐちで、空は【おそろしく】晴れあがっていた。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : LBe7\_00015,20720) [語幹構文との類似度平均 **1.125** SD1.49]

(11) 〈孤独を感じて心が痛む様子〉

a. 「私だけ仲間はずれにされている」という思いにかられて、【寂しかった】。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PN2a\_00008,11270) [語幹構文との類似度平均 **2.92** SD1.32]

b. 1 人のお正月 帰省せず 1 人で新年を迎える人もいる。「【寂しい】お正月」と思うのも、「得難いチャンス」と思うのも、あなた次第。前向きな気持ちで 1 人のお正月を

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PN3b\_00004,410) [語幹構文との類似度平均 **2.84** SD1.16]  
〈活気がなく非常に静かである様子〉

c. 仮病を使って、おれを誘惑しているのではないかとおもった。病院を探す振りをして車を  
【寂しい】方角へ進めても、彼女は目をつむったままにも言わなかった。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PB19\_00011,3000) [語幹構文との類似度平均 **1.68** SD1.26]

d. 車のほかには人っ子一人通るはずもない、【寂しい】山道である。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : LBi9\_00104,14100) [語幹構文との類似度平均 **2.64** SD1.32]

### 3.2.3 感覚形容詞

感覚形容詞「くさい」、「うるさい」、「まぶしい」の調査結果を (12) から (14) に示す。

#### (12) 〈具体的な物がよくないにおいのする様子〉

a. 犬の屁が【臭い】のですが獣医に連れてった方が良いですか？

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : OC12\_02870,50) [語幹構文との類似度平均 **3.95** SD1.45]

b. わたしは、例によって【臭い】粘土をこねまわしていた。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : LBb9\_00145,1250) [語幹構文との類似度平均 **3.4** SD1.67]

〈疑惑があり不審である様子〉

c. まあね、【臭い】事件を掘りださないとも限りませんがね。実業家というものをご存じでし  
よう。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PB49\_00638,64910) [語幹構文との類似度平均 **1.025** SD1.44]

d. 「なんだか【臭い】ですね」とウイル参謀長は言った。「これは罨かかもしれませんよ」

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PB19\_00367,25200) [語幹構文との類似度平均 **1.4** SD1.66]

〈不自然で作為が感じられる様子〉

e. そうというのが逐一、『いい父親』を演じようっていう【クサイ】芝居なのよね。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : LBo3\_00035,53710) [語幹構文との類似度平均 **1.6** SD1.66]

f. 恋人にするなら、どっちを選ぶ？セリフが【クサイ】男と口がクサイ男

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : OB3X\_00123,4140) [語幹構文との類似度平均 **1.5** SD1.88]

#### (13) 〈音や声が不快な様子〉

a. 「どうにかしてその【うるさい】声援を止めさせるほかないよ」

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PM51\_00490,48010) [語幹構文との類似度平均 **3.54** SD1.17]

b. 目覚まし時計。結構デカイ！「毎朝コレで起きてます。カワイイんだけど、わりと【ウル  
サイ】んですよー。」

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PM21\_00330,12130) [語幹構文との類似度平均 **3.6** SD1.25]

〈細かいところまで干渉されるのが不快な様子〉

c. 需要の規模や投資と採算などについて、組織内の管理システムが【うるさかった】のであ  
る。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : LBr3\_00027,47880) [語幹構文との類似度平均 **1.54** SD1.43]

d. このへんがどんなに【うるさい】土地がらか、それはきみも知ってのとおりさ。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PB39\_00712,10680) [語幹構文との類似度平均 **1.78** SD1.33]

〈物事に一家言持っていてよく批判する様子〉

e. 彼はテレビ出演が多かったので髪形に【うるさく】、他の理髪店は気に入らなかったという。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : LBt3\_00172,36090) [語幹構文との類似度平均 **1.92** SD1.45]

f. 「走らせて」に「さ」を入れる、敬語に【うるさい】人たちから怨嗟の的にされている、いわゆる「さ入れ言葉」です

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PB38\_00037,86500) [語幹構文との類似度平均 **1.94** SD1.39]

(14) 〈光が豊富にあって目を開けてられない様子〉

a. 連日の徹夜・・・やはり、キツイですね太陽が【まぶしい】・・・

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : OY14\_27113,4850) [語幹構文との類似度平均 **3.98** SD1.39]

b. 気が付くと、樅の木立の中に組み込まれた【まぶしい】白の大理石のビル群があった。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : LBt3\_00035,26700) [語幹構文との類似度平均 **3.02** SD1.41]

〈正視しにくいほど非常に美しい様子〉

c. そのとき彼女が見せた嬉しそうな笑顔が【まぶしかった】。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : OB5X\_00166,23040) [語幹構文との類似度平均 **2.1** SD1.42]

d. 鎌倉時代から四百年に渡る専門武士の系譜に繋がる金上盛備は、何やら【まぶしい】存在と感じていたのかも知れない。

(BCCWJ サンプル ID, 位置 : PB32\_00184,37700) [語幹構文との類似度平均 **1.72** SD1.65]

#### 4. 分析

類似度評定調査の結果を、語の有する多義構造の観点から分析する。Langacker (1987) はカテゴリー化関係によって相互に結びつくネットワーク・モデルを様々な記号単位に適用している。ネットワーク・モデルではプロトタイプからの拡張とスキーマからの精緻化によって事例が構造化される。多義語も同様のモデルで扱われ、ほかの意味より中心的で認知的な際立ちの高いプロトタイプの意味が経験を基盤とする具体性を基準に認められるという (Taylor 2003, Tyler & Evans 2001, Evans & Tyler 2004)。具体的で観察可能な身体経験と密接な意味をプロトタイプの意味として規定するとき、形容詞では物理的な意味及び感情と感覚の意味 (6) から (14) における, (a) 及び (b) の意味がプロトタイプ的な拡張元だと考えられる。

(6) から (14) の (a) 及び (b) の用例で表される意味がプロトタイプ的な意味だとすると、感覚形容詞、感情形容詞、属性形容詞のいずれでもプロトタイプ的な意味のほうが、感動文との類似度が高く評定された (図 2)。また感覚形容詞は感情形容詞と属性形容詞に対して評価的な拡張義よりプロトタイプ的な意味が高く評定された。これはプロトタイプ的な意味という多義語の構造と構文から予測される意味とが合致し、解釈が定まりやすいためと考えられる。評価的な拡張義を有する感情形容詞と属性形容詞では、プロトタイプ的な意味が感覚形容詞ほどには高く評定されなかった。構文から予測される意味と合う語義ではないためと考えられる。

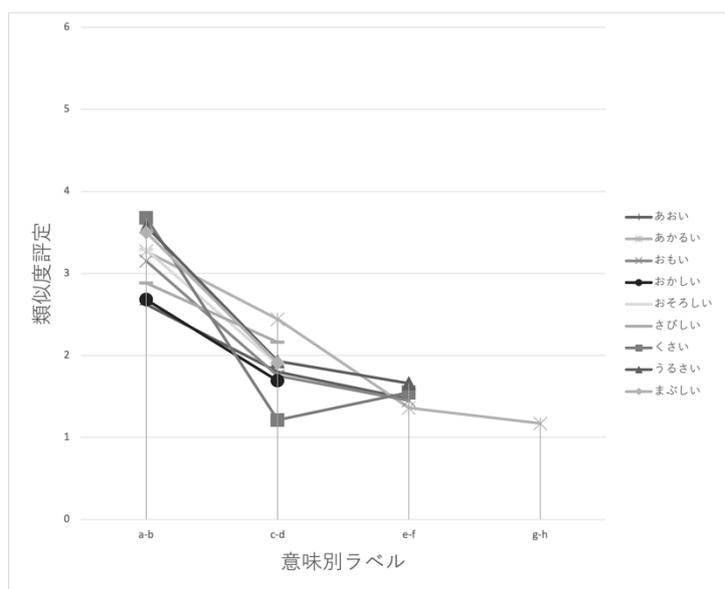


図 2 意味別の類似度平均

## 5. 考察

感動文が持つ構文の意味特徴から予測される意味とプロトタイプの意味が整合する感覚形容詞であれば多義的な解釈は安定する。構文から予測されにくい感情形容詞及び属性形容詞では解釈が安定しない。調査の結果からプロトタイプの意味が優先的に解釈されたうえで、構文の意味特徴が解釈を補強、もしくは多様に導くと考えられる。

### 参考文献

- 青木奈律乃 (2019). 「ウェブで行う容認性調査」中谷健太郎(編)『パソコンがあればできる！ことばの実験研究の方法－容認性調査、読文・産出実験からコーパスまで－』17-50. ひつじ書房.
- 浅原正幸 (2019). 「クラウドソーシング結果の可視化手法と統計処理」『日本言語学会第 158 回大会予稿集』379-384.
- 天野みどり (2011). 『日本語構文の意味と類推拡張』笠間書院.
- 荒正子 (1989). 「形容詞の意味的なタイプ」『ことばの科学』3: 147-162. むぎ書房.
- 上原聡 (2002). 「日本語における語彙カテゴリー化について：形容詞と形容動詞の差について」大堀寿夫(編)『認知言語学Ⅱ：カテゴリー化』81-013. 東京大学出版会.
- 尾上圭介 (1986). 「感嘆文と希求・命令文－喚体・述体概念の有効性－」『松村明教授古稀記念 国語研究論集』555-582. 明治書院.
- 尾上圭介 (1998). 「一語文の用法－“イマ・ココ”を離れない文の検討のために－」『東京大学国語研究室創設百周年記念 国語研究論集』888-908. 汲古書院.
- 今野弘章 (2012). 「イ落ち構文：形と意味のインターフェイスの観点から」『言語研究』141: 5-31.
- 今野弘章 (2017). 「イ落ち構文における主語の有無」天野みどり・早瀬尚子(編)『構文の意味と広がり』163-182. くろしお出版.
- 笹井香 (2005). 「現代語の感動喚体句の構造と形式」『日本文藝研究』57(2): 1-21.
- 笹井香 (2006). 「現代語の感動文の構造－「なんと」型感動文の構造をめぐって－」『日本語の研究』2(1): 18-34.
- 清水泰行 (2015). 「現代語の形容詞語幹型感動文の構造－「区的体言」の構造と「小節」の構造との対立を中心として－」『言語研究』148: 123-141.
- 張曉琳 (2021). 「中国語における形容詞一語文の間主観性－日本語形容詞語幹構文との比較を通して－」『KLS Selected Papers』3: 123-139.
- 富樫純一 (2006). 「形容詞語幹単独用法について－その制約と心的手続き－」『日本語学会 2006 年度春季大会予稿集』165-172.
- 中本敬子・野澤元・黒田航 (2004). 「動詞“襲う”の多義性－カード分類と意味素性評定に基づく検討－」『日本認知心理学会第 2 回大会発表論文集』38.
- 西尾寅弥 (1972). 『国立国語研究所報告 44 形容詞の意味・用法の記述的研究』秀英出版.
- 樋口文彦 (2001). 「形容詞の評価的な意味」『ことばの科学』10: 43-66. むぎ書房.
- 飛田良文・浅田秀子 (1991). 『現代形容詞用法辞典』東京堂出版.
- 八亀裕美 (2003). 「形容詞の評価的な意味と形容詞分類」『阪大日本語研究』15: 13-40.
- 八亀裕美 (2008). 『日本語形容詞の記述的研究：類型論的視点から』明治書院.
- 李在鎬・鈴木幸平・永田由香 (2007). 「動詞「流れる」の語形と意味の問題をめぐって」『計量国語学』26(2): 64-74.
- Evans, V. & Tyler, A. (2004). Spatial experience, lexical structure and motivation: the case of in. In Radden, G. & Panther, K-U. (Eds.) *Linguistic studies in motivation*. 157-192. Mouton de Gruyter.
- Goldberg, A. E (1995). *Constructions: A construction grammar approach to argument structure*. University of Chicago Press. (河上誓作・早瀬尚子・谷口一美・堀田優子訳 2001 『構文文法論：英語構文への認知的アプローチ』研究社出版.)
- Goldberg, A. E (2006). *Construction at work: The nature of generalization in language*. Oxford University Press.
- Goldberg, A. E (2019). *Explain me this: Creativity, competition, and the partial productivity of constructions*. Princeton University Press. (木原恵美子・巽智子・濱野寛子訳 2021 『言えそうなのに言わないのはなぜか：構文の制約と創造性』ひつじ書房.)
- Langacker, R. W. (1987). *Foundations of cognitive grammar, Vol.1, Theoretical prerequisites*. Stanford University Press.
- Paivio, A. and Begg, I. (1981). *Psychology of Language*. Prentice Hall.
- Taylor, J. R. (2003). *Linguistic categorization: Prototypes in linguistic theory* (3rd ed.). Oxford University Press. (辻幸夫・鍋島弘治朗・篠原俊吾・菅井三実訳 2008 『認知言語学のための 14 章』(第 3 版) 紀伊國屋書店.)
- Tyler, A. & Evans, V. (2001). Reconsidering prepositional polysemy networks: the case of over. *Language*, 77, 724-765.

### 関連 URL

コーパス検索アプリケーション『中納言』 <https://chunagon.ninjal.ac.jp/>  
Yahoo! Japan クラウドソーシング <https://crowdsourcing.yahoo.co.jp>